



デンマーク王国 DATA

人口562万人(≒北海道)、面積4.3万平方キロ(≒九州)、欧州最古の王室を有する立憲君主国。「世界一幸福度の高い国」「環境・デザイン・福祉先進国」として知られ、アンデルセン童話、食器・家具・知育玩具などのブランドは日本でも有名。

本会事務局職員が、2007年1月より在デンマーク日本大使館に出向しています。国際競争力や人々の幸福度で高い評価を受けるデンマークからの現地報告を不定期にお届けします。

山口 晃平

在デンマーク日本大使館二等書記官  
(経済同友会事務局より出向中)



デンマークのハロウィーン!?  
ファステラウンを紹介します

突然ですが、ここでクイズです。

子どもたちがオバケやアニメのキャラクター等の衣装に身を包み、お祝いをしたり、お菓子をもらったりするのは、何の日でしょう？

よほどのデンマーク通の方を除いては、「ハロウィーン！」と元気よくお答えいただけると思います。しかし、実はこのハロウィーン、デンマークでは認知こそされていますが、仮装したり、パーティーをしたりといった形では、あまり浸透していないようです。というのも、実は古くからデンマークではハロウィーンそっくりな、まったく別のお祭りがあるからなのです。

前置きが長くなりましたが、デンマークに限って言えば、「ファステラウン (Fastelavn)」が冒頭のクイズの正解となります。

ファステラウンは、イースターの約40日前の日曜日のキリスト教の祭日で、毎年日にちが変わります(今年は2月15日でした)。デンマークの多くの子どもたちは毎年この日になると、さまざまな仮装をして、学校や地域の教会等で行われる伝統行事、「木樽たたき」に参加します。イベント好きな山口家では、早速5歳になったばかりの息子のために海賊の衣装を購入し、大使館のデンマーク人同僚に話を聞いて、近所の教会で行われたファステラウンのお祭り

に参加してみました。

当日、教会に行ってみると、すぐにお目当ての木樽を発見しました。しかし、この木樽、何やら黒猫の絵で飾り付けられています。この黒猫、昔は実際に不吉なものの象徴として撲殺したという、物騒な説もあります。しかし、私が聞いた説は、デンマーク固有の気候に由来したものでした。緯度の高いデンマークでは、冬場の日照時間が非常に短い上、同時期に曇りや雨の割合が高いこともあり、暗い日が続きます。「暗くて寒いデンマークの冬の象徴、黒猫を模した木樽をたたき割って、間近に迫る春の訪れをお祝いする行事」というのが、教会の牧師さんが教えてくれたファステラウンの由来でした。諸説あるようですが、春の訪れを心待ちにするデンマークの人たちを見ると、個人的にはこの説を採用したいと思っています。

木樽の中には、たくさんのお菓子が入っており、子どもたちが木の棒で順々に木樽をたたいていきます。最後に完全に木樽をたたき割った子が、その年の「王様」となり、その後のパーティーで表彰されます。また、「王様」となった子は、その年を健康に幸福に過ごせるそうです。ちなみに、木樽のお菓子は王様のものかと思いきや、その後均等に子どもたちに分配される辺りが、いかにも平等を標榜するデンマークらしいと感じました。

今後もファステラウンのような、デンマークならではのお祭りや催しを探してみたいと思います。